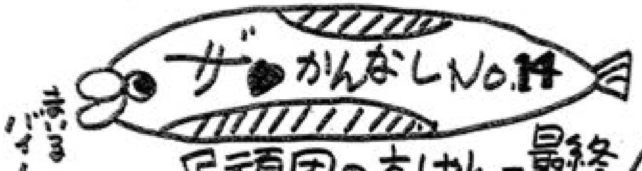
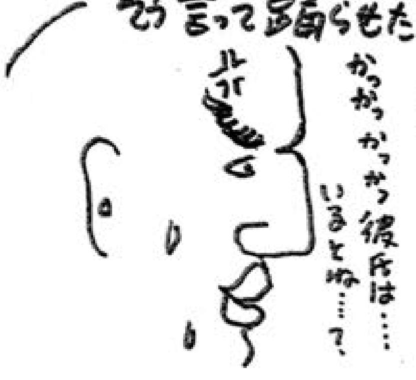
ザ♥かんなしNo.14



『頑固の方しゃん』最終回

空手ダコは負けんバイ！

「おたくたちどこの人？おたくなんかすごい体してるもんね－」ジョージが言う。
ジョージはさすが都会の不良、話もうまいしかっこうもそれなりに
そう！よか男「仲なおりた－バイ なんてやっぱ心が通い合えば
よかなー!!」そんなことをしきりにいってたなあ，ボクは。なんか嬉しかったの。
もちろん方しゃんは「……」だって東京弁にがてだから
昔からしゃべんないしね、空手のことや、今までの彼女のこと いろんな
話をボクがかわりにして、ジョージたちと仲よくなったんよ。
そこで一言ボクはおもいきってきいたの！
「マリーさんは、いくつですか？どこにすんで今何をしてるの？」
そういいながら方しゃんをみると 方しゃんは、ボクにむかってサインを
出していた。「もっと聞いて、もっと聞いて…」とね。まちがいなかな…♥
そして話もたけなわ、ボクたちも十分仲良くなったころ いよいよ
待ちに待ったチークタイムがかかったのね－♪よかね－♪曲も
スタイリスティックスの「誓い」そして「祈り」ときたもんなあ。ボクは言った！
「おい！方しゃん、なんばしよっとね、おわびに踊ってこんね、
さそわんね ほらっ！マリーさん、お願いしますっ！」「早くほらっ！」
そう言って踊らせたんよ 二人はね


かっかっかっ彼氏は…。
いるとね…って、

うーん
別れたばっかり…♥

そうしたらねー、ラストチークで「青い影」がかかって それはそれは
二人が恋人同志のように踊りよった。ジョージとボクは
ビックリ…。「ひょっとしてこれって….1目ぼれ？」「♥」
てな感じ。そして二人は手をつないで帰ってきたの。
ホントまいるバイ。

方しゃんは1目ぼれ。一方のマリーは遊び人で不誠実な彼と別れたばかりだったとかで、"不器用でも
心がきれいな人 ただし、ケンカはひと一倍強くなくては
いけない"そんなマリーのタイプにピッタリだったとかで
めでたく二人はつき合うことになったのね…♥ いきなりね♥
ほんと人間ってわからんもんね。いつどこにどんな出逢いが
あるかわからんもん。やっぱ人間出逢いを大切にせなね…。
そうそう、もうひとつちょっといいなあ….って思ったことが
あったんよ。それはね、マリーってホントよか女の子でね。
もちろん心の中も正義感強くてしっかりしとるけど外見も
きれいなわけよ。そのマリーが選んだのがそう「方しゃん」
だったことね。しかも1目ボレでね。しばらくしてマリーが
ボクに言ったのね。「あの時の方しゃんはたしかに荒れていたし
キレていたよね、怒っていたというか、でも私がやめろー！っていった
時、『ごめんな』と謝ってくれたのよ。その素直さというか、
すごくやさしかったのね。たぶん私が女だったからなのよ かよわい女
と思っているのね。しょせん力ではかてないとね。そこがいいのよ。
『かよわい女が勇気ふりしぼってオレに文句言ってる、女にむきになっちゃいかん
でもおまえはよー言った！そんなおまえがかわいかぞ』そう思える
やさしさがあるんよ。方しゃんって、それがほんとうの男の強さだし
優しさなのね。えっ？顔とかスタイル？ビジュアルだけの男なんて
3日つき合えばあきるわよ，そう思わない？」 さすがマリーであった－おわり－